

な 方 言

翻 訳

な	～ねば、～には
ない	出来る、可能である
ないけっ	成り切ったもの、そっくりのもの
ないごち	なぜ
ないごっよ	何事か
ないごて	なぜ、なぜに、なんで
ないない	無い。しまう<幼>
ないめ	なるくらいに。なるまい
ないも	何も
ないもかいも	何もかも
ないもけん	何もかも、すべて
なえ	地震
なおい	元に戻る、治る。移る、引っ越す
なおいかた	引っ越し、転居
なおす	元に戻す、修理する。移す。片付ける、しまう
ながし	梅雨。台所
なかす	泣かせる。させる、地位につかせる
なかよく	仕事半ばの休憩、中休み
なぐい	投げる。おだやかになる、静かになる
なぐさむい	なぐさめる
なけ	中に
なげ	長い
なけづらをほゆい	大きく口を開けて泣く
なご	長く
なすいつくい	塗りつける。転嫁する
なっ	夏。なる。泣く。なのを
なっかし	懐かしい
なっかたし	泣きながら
なっかぶい	泣きぬれる、泣き出す、泣きながら
なっぐり	大声を張り上げて泣くこと
なっさん	楽しみ、娯楽、もてあそび
なっだけ	なるだけ
なっちよい	なっている。正しい
なっちよらん	なっていない。正しくない
なにないか	何になるか。何の役にも立たぬ
なにならんこち	何の役にも立たぬのに
なぬ	何を
なまい	体がなまる。訛る、訛り。鉛

なまし	生な、生きている
なまづらにき	憎たらしい
なまぬき	蒸し暑い、異常に暑い
なまぬり	非常に遅い、のろい。湯が適温に達しない
なむい	なめる、舌で触れる
なゆい	たわむ。なえる
ならっ	並ぶ、並び。行列、列
なる	並ぶ。習う
なるい	なれる
なんかかい	もたれかかる、寄りかかる
なんかくい	寄りかける、もたれかける
なんがなし	自然に、何とはなしに
なんがなんでん	何が何でも。是非とも、是非是非
なんかんち	あれやこれやと。何やかんやと
なんごち	なぜ、なんで、どうして
なんごつ	何事を
なんごっ	何事
なんこゆい	飛び越える、またぎ越える
なんし	何してる
なんしけ	何してるのか
なんだ	涙。などは
なんち	何て。何と。何日。
なんちてん	何といっても
なんちゆてん	何といっても
なんちよ	何だって
なんちわならん	何とも言えない、絶妙である、極めて良い
なんでん	何でも、何であろうとも。多分、恐らく
なんでんかんでん	何でもかんでも。何であろうと全部
なんどこちゃね	多忙を極めて、他に手はつけられない
なんとんしれん	つまらない、いい加減な、余計な
なんな	何ね、何ですか
なんなんさん	仏様<幼>
なんのけん	何もかも。すべて、何も
なんのこたね	何の事はない。問題ない、たやすい
なんぶ	いくら
なんぼ	いくら、どれくらい
なんもかも	何もかも。すべて、全部、あらゆるもの
なんもけん	何もかも、すべて
なんもね	何もない